滴翠
美術館
春季展

# 茶の湯の香合



青磁酒会香合
形物香合番付



青貝椿文香合
唐物漆器



名工
呉州赤絵獣文香合　頴川

## 掌中の美を愛でる

2022.3.8tue-6.12sun



魁翠園焼
染付山水文巻物香合
陶磁器



和物漆器
蝶蒔絵錫縁香合

香合とはお香を入れる蓋付の容器ですが、元は仏具の一種として伝わります。日本では正倉院宝物の中にも見られ、室町時代には座敷飾りとして用いられました。その後、茶の湯の成立とともに茶道具の一つとして重要な位置を占めるようになり、香木を入れる漆器の香合は風炉の季節に用いられ、練香の場合には陶磁器の香合を使って炉の季節に使用することが約束になっています。
香合を大別すると唐物、和物に分けられ、他のものを転用して香合として使った転用品と、はじめから香合として作られた専用品があり、桃山時代より茶人の優れた鑑賞眼によって現代まで珍重されてきました。
本展覧会では堆朱や青貝といった漆器をはじめ、染付・祥瑞などの唐物陶磁器から国焼に至るまで、吉郎兵衛が体系的に集めた作品の数々をご紹介いたします。また江戸末期に作成された「形物香合相撲」の番付表に選出された作品も合わせて出陳し、当館では実に38年ぶりに香合の名品が一堂に会する展観となります。
吉郎兵衛の人形やかるたの蒐集にも見て取れる、愛らしいものへの美意識を感じていただければ幸いです。


滴翠美術館
TEKISUI MUSEUM OF ART

■開館時間｜10:00～16:00（開館は15:30まで）月曜休館
■入 館 料｜一般630円／高大生420円／中学生以下無料※団体割引15名様以上2割引き、その他各種割引あり
■アクセス｜［電車］阪急芦屋川駅より北西へ徒歩約8分，JR芦屋駅より徒歩約15分，阪神芦屋駅より徒歩約25分
［お車］阪神高速道路芦屋出口より約10分
■お問合せ｜〒659-0082 兵庫県芦屋市山芦屋町13-3［TEL］0797-22-2228
■HP｜http://tekisui-museum.biz-web.jp/